



めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.3
2018年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



大阪維新の会 大阪府議会議員 議員団 政調会長

うえしま かずひこ

上島一彦 箕面市・豊能町・能勢町選出
の府政報告

**グローバル都市としての成長とともに
迫りくる大規模災害にも強いまちづくり**

平成30年9月定例会代表質問

台風21号による被害や損害に対する支援

Q 被災した中小企業等や、農業施設農作物の被害に対する支援策について伺う。

A 中小企業等に対するセーフティネット保証の発動などを国に強く働きかけ、支援策が決定された。これに合わせ府も通常よりも低金利の新たな融資制度を創設する。また、甚大な被害を受けた農業用ハウス等の再建が喫緊の課題であることから、市町村と連携し、農家の負担軽減を図れるよう積極的に取り組む。

大阪府北部を震源とする地震を踏まえた 災害への対応

Q 民間ブロック塀の安全対策における市町村への補助制度について伺う。

A 市町村を支援するための補助制度を創設し、府内全市町村での所有者に対する除却費の補助制度の創設を促進する。また、いち早くブロック塀等の除却に取り組まれた市町村に対しても、遡及適用してまいる。

迫り来る大規模災害等への備えと対応力の強化

Q 南海トラフなどの大規模災害に備え、西日本をカバーするハイパーレスキュー機能を備えた「大阪消防庁」の設立に向け、検討の具体化を進めるべき。

A 災害が相次いで大阪を襲い、迅速な災害対応が求められる中、救命救助を担う消防機関が機動的に、広域的に活動できる体制が必要と痛感した。府内消防は、1ブロックとして「大阪消防庁」を実現できるよう努める。

大阪・関西の優れた災害対応力を世界に発信

Q 関空は台風21号の空前絶後の被害から2週間余で再開した。風評被害を払拭しインバウンド需要を取り戻すべく、大阪・関西の優れた災害対応力を世界に発信し、安全に対する諸外国の理解を深めるべき。

A 風評被害の払拭に向け航空会社と連携し、安全性PRの動画を配信。G20サミットや2025大阪万博を見据え、関空のスピード感ある復興や、大阪・関西の災害対応力の高さを広く海外に発信していく。



「成長し続けるグローバル都市・大阪」の実現

Q G20サミットの開催に向けた取り組みについて伺う。

A 府民がサミットを知り、関心をもっていただくことが重要。とりわけ、若者がサミットにかかわる取り組みや、子ども達がサミットの成果や意義等を学習する機会をつくり、国際的なダイナミックな動きに関心を持ってもらうきっかけにしたい。

「日本の成長エンジン都市・大阪」の実現

Q 新大阪駅につながる北陸新幹線の早期全線開業をめざし、府が先頭に立って、国への働きかけ等を、強力に推進するべき。

A 北陸新幹線は、重要な社会基盤であり、遅くともリニア開業までに新大阪駅まで一気に整備することが必要。今後も早期全線開業に向けて、関係団体とより効果的に働きかけを行えるよう、オール大阪で推進する体制の構築など、取り組みをさらに加速させる。

**2025年大阪万博開催決定に沸く
パブリックビューイング会場
大阪・関西の経済活性化への起爆剤に!**

2025日本万国博覧会誘致委員会が、開催国決定に係るパブリックビューイングを11月23日の深夜、大阪市北区のホテルで開催しました。

誘致活動に関わった政財界の関係者ら約300人が、パリのBIE総会における加盟国の投票結果を固唾を呑んで見守り、大阪開催に決定した瞬間、会場全体が歓喜に満ち溢れ、参加者の喜びが大爆発しました。



大阪開催決定直後の上島一彦府議



ガッツポーズの維新府議団のメンバー



東徹参議院議員とガッツリ握手
左は足立康史衆議院議員と森和臣府議



府政に関する相談やお問合せは

大阪維新の会 うえしま かずひこ
大阪府議会議員 **上島一彦** 事務所

〒562-0003 箕面市西小路2-8-20

URL <http://kaz-u.com>

E-mail ueshima-jimusho@kiu.biglobe.ne.jp

TEL (072) 723-6469

FAX (072) 723-6612